

第3回 多治見市総合計画策定市民委員会 会議録	
日 時	令和5年6月23日（金）15時15分～16時30分
会 場	多治見市役所本庁舎 2階大会議室
出席委員	斉藤徹史委員（会長）、古海洋介委員（副会長）、河村親子委員、工藤順子委員、佐伯博光委員、坂崎誠子委員、澤田恵未委員、長谷川哲委員、林戸達美委員、古畑佑樹委員、堀尾憲慈委員、村上裕二委員、瀬古梨絵子委員、白石清委員（委員15名中14名出席）
欠席委員	田頭壱生委員
事務局	桜井企画部長、皆元企画防災課長、島津課長代理、山田課長代理、伊藤総括主査、藤田総括主査、村瀬主査
傍 聴 人	1名
会議録要旨	
1	企画部長挨拶
2	議題（1）第8次総合計画基本構想（素案）への質問及び回答について 会長 議題(1)第8次総合計画基本構想（素案）への質問及び回答について、事務局に説明を求める。 事務局 （資料1「第8次総合計画基本構想（素案）への質問及び回答」に沿って説明） 会長 ただ今の説明に質問はあるか。 委員 （質問なし）
3	議題（2）第8次総合計画基本構想（原案）について 会長 続いて、議題(2)第8次総合計画基本構想（原案）について、事務局に説明を求める。 事務局 （資料2「第8次総合計画基本構想（原案）」に沿って、第1章から第3章まで説明） 会長 ただ今の説明に質問はあるか。 委員 「1,300年余りの歴史を誇る美濃焼」とあるが、美濃焼の歴史はもっと短いと思われるが根拠は。 会長 同箇所を「長い歴史を誇る美濃焼」としてはどうか。 事務局 各種計画において美濃焼の歴史は1,300年余り、としてやってきているが、文化財保護センターに確認する。 委員 「子ども」の課題が見えない。具体的な課題を入れた方がよい。 事務局 「まち全体で子どもの成長を支えていくこと」を課題として示している。 会長 人口推計結果（上段図表）の出典を示したほうがよい。 事務局 市の独自推計であることを記載する。 会長 他に質問はあるか。 委員 （質問なし） 会長 引き続き、第8次総合計画基本構想（原案）について、事務局に説明を求める。 事務局 （資料2「第8次総合計画基本構想（原案）」に沿って、第4章、第5章を説明） 会長 ただ今の説明に質問はあるか。 「リニア中央新幹線の開通が予定されており」から、本市にリニアの駅ができると

解釈される恐れがあるため、見直した方がよい。「リニア中央新幹線にアクセスしやすくなり」ではどうか。

事務局 ご意見を参考に、誤解を与えない記述に見直す。

会長 P 7、P 14 で「子どもの笑顔はまちに元気を出します」と繰り返している。削除するか文言を変えてはどうか。

事務局 ご意見を参考に修正する。

委員 青少年まちづくり市民会議で行っている、「地域で子どもを育てる」取組についても触れるべき。また、冒頭の 2 行は削除してはどうか。

事務局 冒頭に理念を置き、その後、具体的な内容について触れる記述としているが、ご意見を参考に検討する。

会長 「空き家等の対応に取り組むことで、居住環境の向上を図ります」とあるが、「居住環境」は家の中のことを指す。周辺のことを指すのであれば「生活環境」又は「周辺の住環境」ではないか。

事務局 家の周辺を示す言葉としては「住環境」を使用するため、ご意見を参考に修正する。

委員 空き家は住環境を悪化させるため、対策は非常に重要。

事務局 今は基本構想の段階であるため、空き家対策については、今後基本計画事業で充実させたい。

会長 その他、構想全体を通して質問はあるか。

委員 P 14 の柱（3）の防災対策について、避難行動要支援者に対する避難体制整備を含め、特に地域防災への支援は重要。防災士の活動も見られているが、防災に対する市民のかかわり方等、どのように進めていくか。

事務局 防災士の会の設立や個別避難計画の作成等、地域における防災意識、特に「共助」の意識向上に向けて、市も取り組んでいる。具体的な内容については、基本計画事業で示す。

委員 P 7 と P 14 で「子どもの笑顔」とあるが、いつも笑顔でいるわけではない。困難等を乗り越えた時に笑顔になり、それが子どもの育ちにつながっていることを、ぜひ取り入れていただきたい。

事務局 子どもの存在そのものが多治見市の宝であることや、まち全体で子育て・子育ちを支えていくという視点から、記述を見直す。

委員 P 15 の柱（5）の「まちの人口規模や財政規模に見合った公共施設・公共インフラの整備を進める必要があります」について、公共施設のことはどのように考えられているか、どこで触れられているかが分かりにくい。

事務局 ここでは「思い」と「手法」が混在して分かりにくい部分があるため、ご意見を参考に修正する。

委員 P 14 の柱（3）で「人財確保」の「財」の字は「材」ではなく、あえてこの字を当てている、という解釈でよいのか。

事務局 おっしゃるとおり。人は財産であるとして、多治見市では「財」で統一している。

委員 P 11（2）「子育て世代への支援はもちろんのこと～」の文章の主語は何か。転入

	者を対象としているか。「居住支援」として、多治見に残る若い世代への施策はあるか。
事務局	転出者を抑制し、転入者を増加するための施策として、子育て世代への支援、就業支援、居住支援を掲げており、具体的な対象は施策ごとで検討するという意味の文章である。
会長	他に意見はあるか。
委員	(意見なし)
4 その他	
会長	その他連絡事項について、事務局より説明を求める。
事務局	第4回総合計画市民委員会は、7月11日(火)15時15分から本日と同じく2階大会議室にて開催する。頂戴したご意見は、今後の検討材料にさせていただく。基本構想(原案)に関するご質問は、6/27(火)までに事務局へお寄せいただきたい。本日の会議録は、次回の委員会前にメールでお送りするので、ご確認をお願いしたい。リモート参加のご希望があれば、前日までに事務局へご連絡いただきたい。
会長	全ての議題が終了したため、進行を事務局にお返しする。
事務局	本日はご意見をいただき、感謝申し上げます。第3回総合計画市民委員会を終了する。
<会議終了>	